みんなで進めよう **茨城農業改革** 

# 結城農業かわら版

第69号 H26年6月20日

発行 結城地域農業改良普及センター

TEL 0296-48-0184 FAX 0296-48-2682

HP http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/noucenter/fukyu/yuki/

http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/nourinjimu/kensei/yuuki/index.htm

# 知事も市場関係者も大満足! 本格的な出荷シーズンを前に県内外でタカミメロンPR



八千代地区農畜産物流通販売対策協議会は、八千代町の春メロン主力品種であるタカミメロンのPRを茨城県庁や東京都中央卸売市場大田市場で行いました。

6月3日,八千代町大久保町長, JA常総ひかり草間組合長,八千代 地区メロン部会岡本部会長と藤木副 部長が,県庁に橋本知事を訪ねまし た。持参したメロンを試食した知事 は,「おいしい」「甘い」と今年の メロンの出来に大満足でした。

6月8日,9日の両日には、県内と都内量販店 3店舗での試食販売と大田市場内果実セリ台前で の試食PRを行いました。

カスミみらい平駅前店では、糖度がのったメロンを試食したお客さんが次々とメロンを買い物かごに入れていました。おいしくメロンを食べてもらうために、協議会メンバーは食べ頃をアドバイスして消費拡大に務めました。



午前6時過ぎから始まった大田市場での試食宣伝には、多くの市場関係者が集まり、「おいしい」「甘くて食感がいい」「すぐに歯磨きしないと虫歯になってしまう」との声も聞かれ好評の内に終えることが出来ました。

おいしいタカミメロンは, "旬彩・やちよ"農産物八千代直売所で購入することができます。

# 天敵を利用した I PMに取り組んでみませんか?! • • •

みなさんは I PM(総合的病害虫・雑草管理)という言葉をご存知ですか? I PMとは、農薬を使った病害虫の化学的防除だけでなく、物理的防除,生物的防除,耕種的防除といった様々な方法を合理的に組み合わせ,経済的被害を生じるレベル以下まで病害虫を減少させよう!という考え方です。

IPMは人の健康へのリスクと環境への負荷の軽減、そして食の安全・安心の観点から 国や県で推進しています。 IPMの手法は様々ですが、そのひとつとして天敵昆虫と防虫ネット等を組み合わせた手法があります。普及センター管内では、アザミウマの天敵であるスワルスキーカブリダニを利用した、キュウリ黄化えそ病対策が主に行われています。

普及センターでは、今年施設ナスでの天敵 利用の実証圃を設置しました。

みなさんも、ぜひIPMを意識した作物の 栽培管理や、天敵の導入に取り組んでみては いかがでしょうか。

表:各防除方法の例

# 平成26年度新規繁殖和牛経営入門講座 受講生募集!!

繁殖和牛の飼育にご興味のあるみなさま、この講座は、興味のある方なら年齢や職業問わずどなたでも受講できます。この講座についての詳細は、事務局までお問い合わせください。

#### 主催

茨城県, (公社)茨城県畜産協会, 茨城県肉用牛生産者協会 参加費無料!

## 主な内容

- 県北の繁殖和牛農家での農家研修
- 講義・実習(繁殖和牛経営,各種就農支援制度, 牛の体型審査実習等)
- 子牛市場見学
- 肉用牛研究所見学
- 交流懇談会

#### 期間

7月26日(土)~1月16日(金)(計8回)

<u>申込締め切り</u>

7月22日(火)

お問合わせ・お申込み(事務局)

〒313-0013 常陸太田市山下町4119

常陸太田合同庁舎3F

県北農林事務所企画調整部門

振興・環境室(担当:日野)

TEL 0294-80-3303



### ★編集者より★

普及センター敷地内の花壇に、ズッキー二の苗 を植えてみました。

収穫したら,一緒に植えたスイートバジルとと

もに調理する予定です。

ズッキー二は、フライパンで焼いて、塩コショウやハーブソルトなどで味付けするだけで、とてもおいしくいただけます。みなさんもぜひお試しください。(後藤)

物理的<br/>防除防虫ネット, UVカットフィルム,<br/>光反射シート, 有色粘着板生物的<br/>防除天敵製剤, 土着天敵,<br/>微生物農薬

輪作,作付時期の調整,

防除おとり作物の作付化学的化学合成農薬,防除性フェロモン剤

右図: アザミウマの幼虫を食べるスワルスキーカブリダニ (写真: アリスタライフサイエンスHPより)



耕種的

### - ► 果樹カメムシ類 今年大発生中!要注意

茨城県において果樹を加害する主なカメムシ類には、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシ等があります。スギ、ヒノキの果実(球果)等を主な餌としていますが、

カメムシ類の発生量に対して主要な餌の量が不足すると 果樹園に飛来し、ナシ、ウメ、カキ等の果実を吸汁加害します。

多目的防災網(6mm目又は9mmクロス目以下)を展張することで、園内への侵入を防ぐことができます。

園内でカメムシ類の発生を認めた場合は 防除を行いましょう。防除は,カメムシの 活動が鈍い早朝に行いましょう。

